

2013 年日・韓 政治思想学会共同学会議

政治思想としてのマルチカルチュラルイズム—

東アジアにおける展望

정치사상으로서의 멀티 컬처럴리즘 — 동아시아에서의 전망

会場：法政大学 市ヶ谷キャンパス ボアソナードタワー26階

スカイホール

日時：2013年7月7日（日曜日）

主催：政治思想学会（日本）・韓国政治思想学会

共催：法政大学ボアソナード記念現代法研究所

協賛：公益財団法人社会科学国際交流江草基金

財団法人日韓文化交流基金

프로그램

9:00—9:30 開會의辭

金飛煥(成均館大學・韓國政治思想學會會長)

関口正司(九州大學・政治思想學會代表理事)

9:30—11:30 Session I 멀티컬처리즘의理論

司會: 苜部直(東京大學)

發表: 朴義卿(全南大學) 「다문화주의와 참여민주주의: 자유, 관용, 인정의 역학관계를 중심으로」(多文化主義と参加民主主義: 自由、寛容、認定の力学關係を中心に)-----1

金南局(高麗大學) 「다문화 정책의 정당화 논리: 보편적 인권 대 다양성의 혜택」(多文化政策の正当化の論理: 普遍的人權對多樣性の恩恵)-----33

中野勝郎(法政大學) 「アメリカの多文化主義」(미국의 다문화주의)-----93

討論: 金容敏(韓國外大)、関口正司(九州大學)

13:00—15:00 Session II 멀티컬처리즘とアジア 다문화주의와 아시아

司會: 松田宏一郎(立教大學)

發表:

朴珠媛(嶺南大學) 「프로이트사상에서 자아와 문화의 정체성, 불안과 불만의 폐시미즘」(フロイト思想における自我と文化のアイデンティティ、不安と不満のペシミズム)---103

孔眞聖(朝鮮大學) 「다문화 제국과 관용의 정치」(多文化帝國と寛容の政治)-----135

藍弘岳(台灣 國立交通大學) 「〈明治の知識〉における「国民性」言説の展開と儒教」

(〈메이지의 지식〉에서의 “국민성” 담론의 전개와 유교)-----167

討論: 金飛煥(成均館大)、苜部直(東京大學)

15:30—17:30 Session III 多様性と共感への展望 다양성과 공감으로의 전망

司會: 張鉉根(龍仁大)

發表:

崔一星(CHOI, Il-Sung, 韓瑞大學) 「프랑스 공화주의의 계보와 다문화주의: 동이(同異)의 정치학」(フランスの共和主義の系譜と多文化主義: 異同の政治学)-----187

佐藤健太郎(東京大學) 「1910 年代の東北振興問題と「東北」(1910 년대의 동북진흥문제와 “도호쿠[동북]”)-----205

菅原光(専修大學) 「多文化主義と言語という問題——「哲学」という訳語を中心にして」

(다문화주의와 언어라는 문제——“철학”이라는 역어를 중심으로)-----219

討論: 魯炳浩(翰林大學)、松田宏一郎(立教大學)